古河電工

FURUKAWA ELECTRIC GROUP

古河電工グループ 2024年度決算

2025年5月13日

古河電気工業株式会社
代表取締役社長　森平　英也
取締役 兼 執行役員常務　財務本部長　青島　弘治

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

本資料は、株主、投資家、ならびに報道関係者の皆様に当社の活動内容に関する情報を提供することを目的として作成しています。

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
・急速な技術革新と当社グループの対応能力
・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

Agenda

24年度実績および25年度予想の概要

- 24年度決算のポイント
- 25年度予想のポイント
- 株主還元

24年度実績および25年度予想の詳細

- 24年度実績
  - -要約P/L
  - -売上高・営業利益の増減要因
  - -セグメント別 売上高・営業利益
  - -要約B/S
- 25年度予想
  - -要約P/L
  - -売上高・営業利益の増減要因
  - -セグメント別 売上高・営業利益
- 設備投資額・減価償却費・研究開発費

Appendix

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

24年度実績および25年度予想の概要

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

24年度決算のポイント

■前年比、前回予想比ともに増収、各段階損益も増益

（単位：億円、円/kg、円/米ドル）	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	**10,565**	**11,900**	**12,018**	**+1,452**	**+118**
営業利益	**112**	**420**	**471**	**+359**	**+51**
経常利益	**103**	**460**	**486**	**+383**	**+26**
親会社株主に帰属する当期純利益	**65**	**300**	**334**	**+269**	**+34**
銅建値 平均	1,262	1,453	1,478	+217	+25
為替 平均	145	152	153	+8	+1

＊ 2025/2/12公表

25年度予想のポイント

■為替・銅地金影響を除くと実質的に増収、すべての段階損益で増益

※ 米国関税措置の影響は業績予想に未反映

（単位：億円、 円/kg、円/米ドル）	FY23	FY24	FY25 予想	前年比
		a	b	b-a
売上高	10,565	**12,018**	**12,000**	**▲ 18**
営業利益	112	**471**	**530**	**+59**
経常利益	103	**486**	**520**	**+34**
親会社株主に帰属する当期純利益	65	**334**	**360**	**+26**
銅建値 平均	1,262	1,478	1,335	▲ 143
為替 平均	145	153	140	▲ 13

増収：インフラ、機能製品、サービス・開発等
減収：電装エレクトロニクス（古河電池（株）非連結化をQ3と想定）

サービス・開発等を除くすべてのセグメントで増益

（参考）米国関税措置の影響と対応

関税措置による直接影響	対応
コスト増加 ●原材料・製品等の購入 ●販売時の関税負担　など 情報通信ソリューション 自動車部品・電池	コスト増をリカバー ●価格転嫁 ●サプライチェーンの変更 ●貿易条件変更　など

株主還元

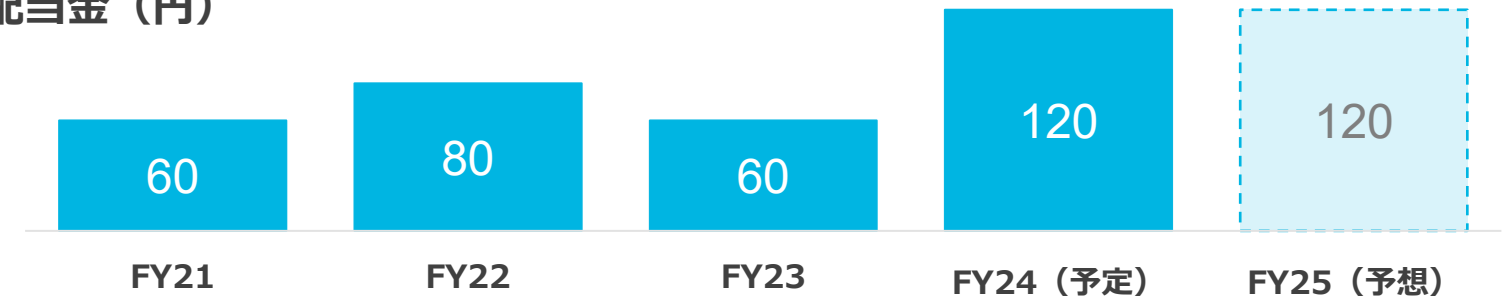
株主還元の方針

安定的かつ継続的に株主還元していくことを基本方針とし、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目途として業績に連動した配当を実施

24年度･25年度配当について

■24年度の配当は、1株当たり120円を予定しております
■25年度の配当は、1株当たり120円を予想しております

1株当たりの年間配当金（円）



親会社株主に帰属する当期純利益	**101億円**	**159億円**	**65億円**	**334億円**	**360億円**
配当性向	41.8%	35.4%	64.9%	25.3%	23.5%

24年度実績および25年度予想の詳細

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

24年度実績

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

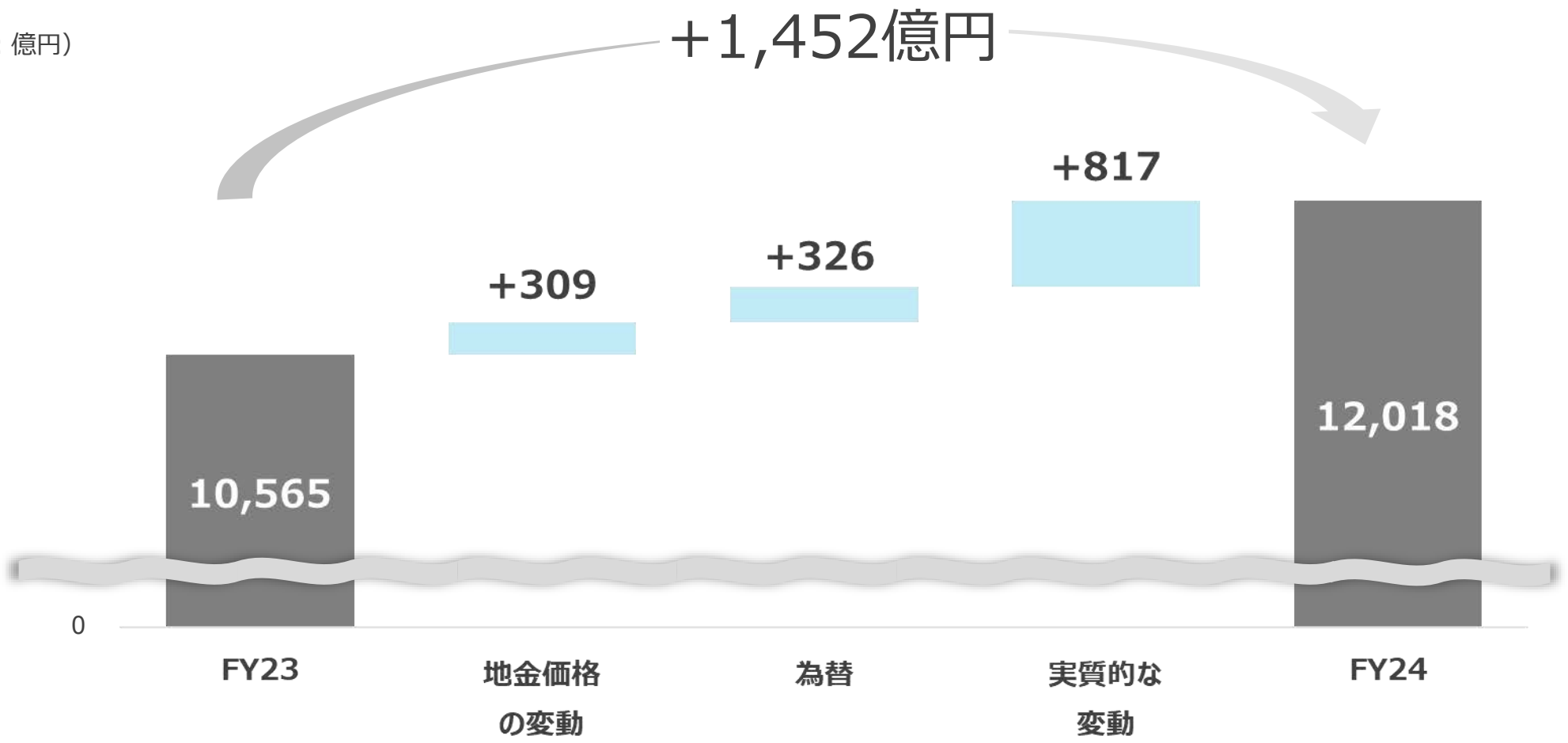
24年度実績-要約P/L

（単位：億円、円/kg、円/米ドル）	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	主な増減内訳（通期前年比）
	a	b	c	c-a	c-b	
売上高	**10,565**	**11,900**	**12,018**	**+1,452**	**+118**	11ページ参照
営業利益	**112**	**420**	**471**	**+359**	**+51**	12ページ参照
（率）	1.1%	3.5%	3.9%	+2.9	+0.4	
受取/支払利息	▲ 74	–	▲ 80	▲ 7	–	
持分法投資損益	63	–	106	+43	–	
為替損益	▲ 1	–	▲ 22	▲ 21	–	
経常利益	**103**	**460**	**486**	**+383**	**+26**	
（率）	1.0%	3.9%	4.0%	+3.1	+0.2	
特別損益	98	50	55	▲ 43	+5	・特別利益：+49（149→198）
法人税等	▲ 116	–	▲ 168	▲ 52	–	・特別損失：▲ 92（▲ 51→▲ 143）
非支配株主に帰属する当期純利益	▲ 20	–	▲ 40	▲ 20	–	
親会社株主に帰属する当期純利益	**65**	**300**	**334**	**+269**	**+34**	
（率）	0.6%	2.5%	2.8%	+2.2	+0.3	
銅建値 平均	1,262	1,453	1,478	+217	+25	
為替 平均	145	152	153	+8	+1	

＊ 2025/2/12公表

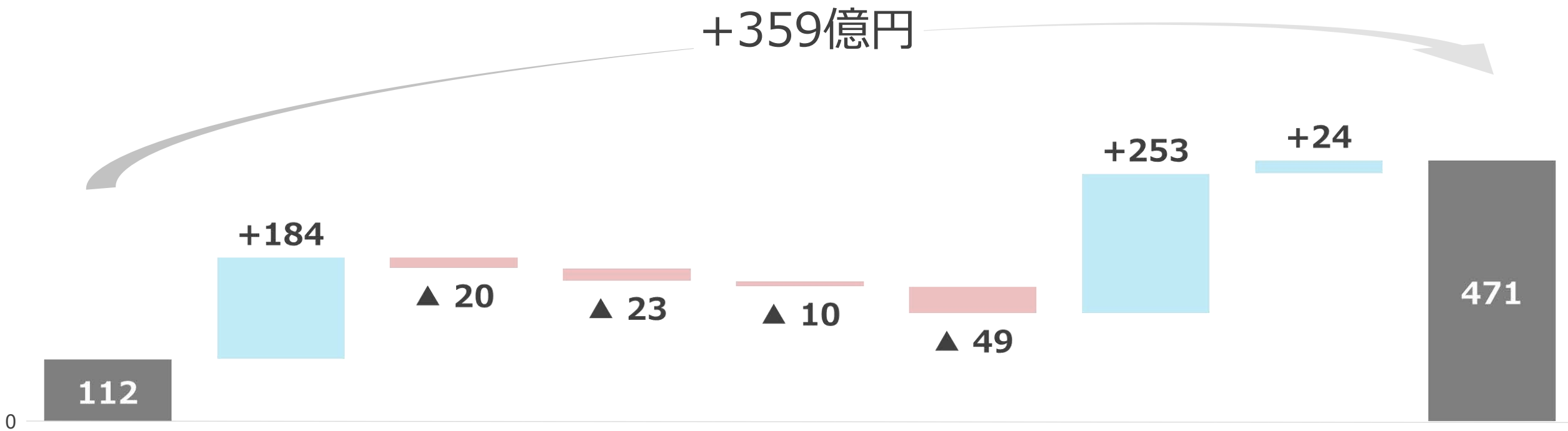
24年度実績-売上高の増減要因

（単位：億円）



24年度実績-営業利益の増減要因

（単位：億円）



情報通信S：＋18
エネルギーインフラ：＋47
自動車部品･電池：+43
機能製品：＋76

情報通信S：▲ 4
自動車部品･電池：＋2
機能製品：▲ 15
その他：▲ 3

情報通信S：+68
エネルギーインフラ：＋45
自動車部品･電池：＋104
電装エレクトロニクス材料：＋20
機能製品：＋30
その他：▲15

24年度実績-セグメント別 売上高・営業利益

■インフラ　　前年比：増収増益
前回予想比（営業利益）：上振れ

（単位：億円）	売上高					営業利益					（+）増益／（−）減益
	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	
	a	b	c	c-a	c-b	d	e	f	f-d	f-e	
インフラ	2,782	3,050	3,094	+312	+44	▲ 113	5	45	+158	+40	
情報通信ソリューション	1,680	1,750	1,785	+105	+35	▲ 130	▲ 60	▲ 43	+86	+17	**前年比：増収増益** （+）データセンタ関連製品等の売上増 （+）テレコム関連の需要増 **前回予想比：上振れ** （+）織り込みリスクの未発現 （+）連結範囲の異動
エネルギーインフラ	1,102	1,300	1,309	+207	+9	17	65	89	+71	+24	**前年比：増収増益** （+）国内超高圧・再エネ関連・機能線の売上増等 **前回予想比：上振れ** （+）地中線工事進捗や緊急対応案件等による売上増

＊ 2025/2/12公表

24年度実績-セグメント別 売上高・営業利益

■電装エレクトロニクス　　前年比：　増収増益

前回予想比（営業利益）：　上振れ

（単位：億円）	売上高					営業利益					（＋）増益／（－）減益
	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	
	a	b	c	c-a	c-b	d	e	f	f-d	f-e	
電装エレクトロニクス	**6,537**	**7,300**	**7,364**	**+827**	**+64**	**187**	**305**	**323**	**+136**	**+18**	
自動車部品・電池	3,798	4,050	4,095	+297	+45	156	260	274	+117	+14	**前年比：増収増益** （＋）安定した受注による生産性の改善 （＋）価格適正化 **前回予想比：上振れ** （＋）売上増と経費抑制等
電装エレクトロニクス材料	2,739	3,250	3,270	+530	+20	31	45	49	+18	+4	**前年比：増収増益** （＋）製品ミックス等の改善 （＋）為替影響等 **前回予想比：ほぼ予想並み**

＊ 2025/2/12公表

24年度実績-セグメント別 売上高・営業利益

■機能製品　　前年比：　増収増益

前回予想比（営業利益）：　下振れ

（単位：億円）	売上高					営業利益					（+）増益／（−）減益
	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	
	a	b	c	c-a	c-b	d	e	f	f-d	f-e	
機能製品	1,154	1,500	1,470	+316	▲ 30	55	150	140	+84	▲ 10	**前年比：増収増益** （+）データセンタ関連製品の売上増 **前回予想比：下振れ** （−）エレクトロニクス関連製品需要の回復遅れ

＊ 2025/2/12公表

24年度実績-要約B/S

（単位：億円）	FY23末	FY24末	増減
	a	b	b-a
流動資産	**5,178**	**5,564**	**+387**
現金及び預金	489	600	+111
受取手形、売掛金及び契約資産	2,457	2,606	+149
棚卸資産計	1,836	1,950	+114
固定資産	**4,672**	**4,306**	**▲ 367**
有形固定資産	2,786	2,770	▲ 16
無形固定資産	203	229	+26
投資その他の資産	1,683	1,307	▲ 376
資産合計	**9,850**	**9,870**	**+20**
流動負債	**4,009**	**3,945**	**▲ 64**
固定負債	**2,259**	**2,192**	**▲ 66**
負債合計	**6,268**	**6,137**	**▲ 131**
株主資本	2,849	2,915	+65
その他の包括利益累計額	434	499	+66
非支配株主持分	299	319	+20
純資産合計	**3,582**	**3,733**	**+151**
負債･純資産合計	**9,850**	**9,870**	**+20**
自己資本比率	33.3%	34.6%	+1.3
NET有利子負債	2,841	2,462	▲380
NET D/Eレシオ	0.87	0.72	▲0.14
ROE	2.1%	10.0%	+7.9

棚卸資産　114億円　増加（為替･銅価変動の影響：　+22億円を含む）

･売上増加の影響　+65億円
･将来売上予定のプロジェクト･工事案件等の影響　+21億円

有形･無形固定資産　10億円　増加

設備投資･減価償却費の影響：　+11億円

投資その他資産　376億円　減少

投資有価証券：　▲ 329億円
※主にUACJ株式保有区分の変更(関連会社株式 → 一般株式)

資産合計　20億円　増加

売上増に伴う運転資本　+262億円
連結範囲等変動の影響：　▲ 327億円　※主にUACJ
為替変動の影響：　+133億円

その他包括利益　66億円　増加

その他有価証券評価差額金：　+119億円　※主にUACJ株式時価評価益
為替換算調整勘定：　▲ 14億円

	FY23	FY24
フリーキャッシュフロー	**+71億円**	**+526億円**
営業CF	+319億円	+598億円
投資CF	▲ 248億円	▲ 72億円

25年度予想

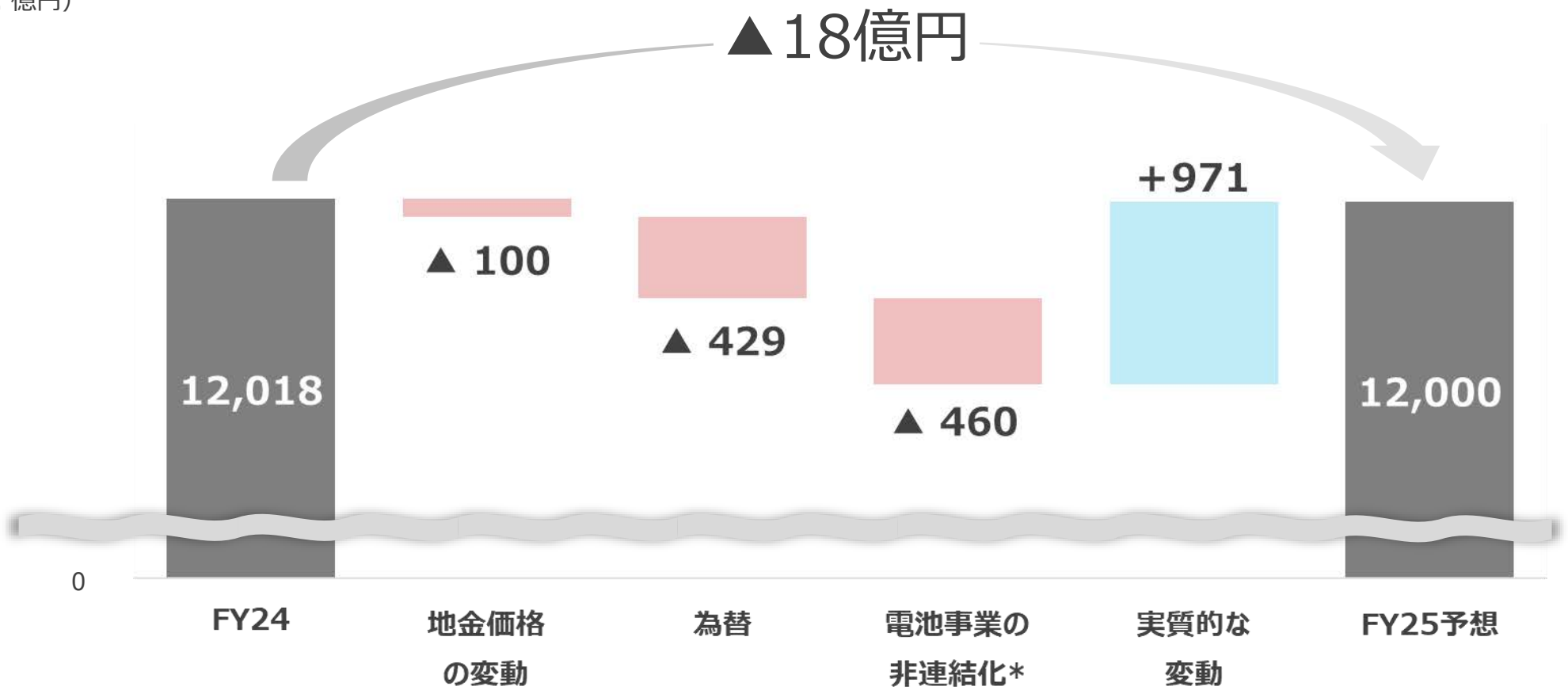
© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

25年度予想-要約P/L

（単位：億円、円/kg、円/米ドル）	FY23	FY24	FY25 予想	前年比	主な増減内訳（通期前年比）
		a	b	b-a	
売上高	10,565	**12,018**	**12,000**	**▲ 18**	19ページ参照
営業利益	112	**471**	**530**	**+59**	20ページ参照
（率）	1.1%	3.9%	4.4%	+0.5	
受取/支払利息	▲ 74	▲ 80	–	–	
持分法投資損益	63	106	–	–	
為替損益	▲ 1	▲ 22	–	–	
経常利益	103	**486**	**520**	**+34**	
（率）	1.0%	4.0%	4.3%	+0.3	
特別損益	98	55	60	+5	
法人税等	▲ 116	▲ 168	–	–	
非支配株主に帰属する当期純利益	▲ 20	▲ 40	–	–	
親会社株主に帰属する当期純利益	65	**334**	**360**	**+26**	
（率）	0.6%	2.8%	3.0%	+0.2	
銅建値 平均	1,262	1,478	1,335	▲ 143	
為替 平均	145	153	140	▲ 13	

25年度予想-売上高の増減要因

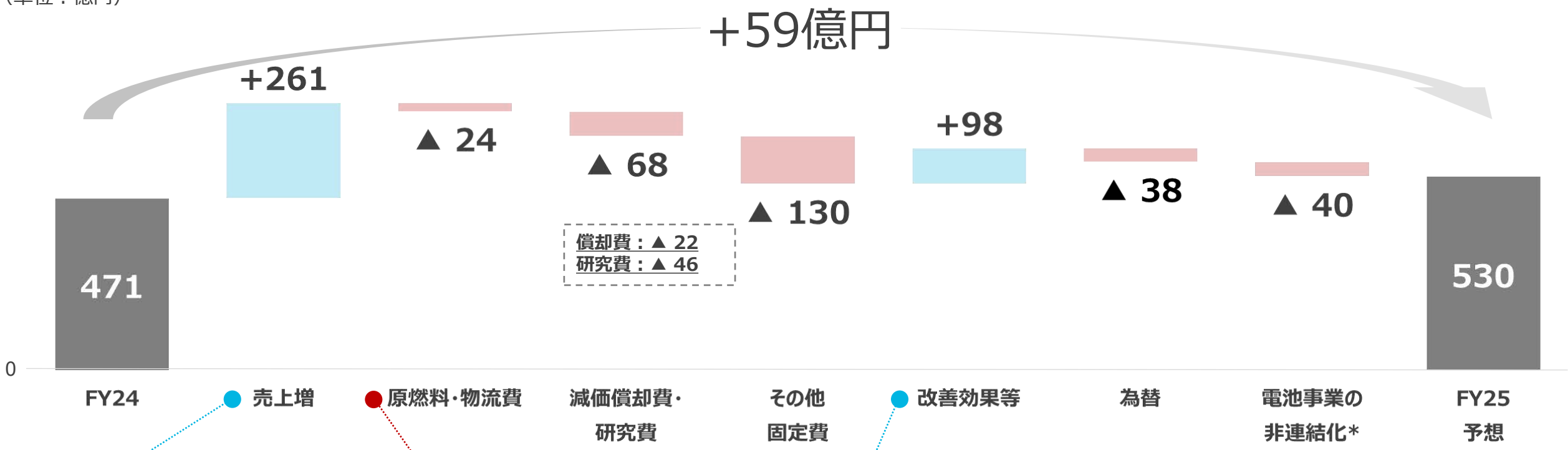
（単位：億円）



* 古河電池（株）非連結化をQ3と想定

25年度予想-営業利益の増減要因

（単位：億円）



情報通信S：＋206
エネルギーインフラ：▲ 4
自動車部品･電池：▲ 57
電装エレクトロニクス材料：▲ 5
機能製品：＋114
その他：＋7

情報通信S：▲ 6
エネルギーインフラ：▲ 1
自動車部品･電池：▲ 7
電装エレクトロニクス材料：▲ 2
機能製品：▲9
その他：+1

情報通信S：+49
エネルギーインフラ：▲ 22
自動車部品･電池：+42
電装エレクトロニクス材料：+16
機能製品：+8
その他： +5

＊ 古河電池（株）非連結化をQ3と想定

25年度予想-セグメント別 営業利益

主なセグメントの営業利益

(単位：億円) セグメント	サブセグメント	FY23 H1	FY23 H2	FY24 H1	FY24 H2	FY24* H1	FY24* H2	FY25 予想 b	前年比 b-a	予想の前提
						a				
インフラ	情報通信ソリューション	▲ 130		▲ 43		**▲ 40**		**75**	**+115**	・データセンタ関連製品等の売上増
		▲ 60	▲ 69	▲ 58	15	▲ 56	16			
	エネルギーインフラ	17		89		**98**		**65**	**▲ 33**	・国内超高圧・再エネ関連・機能線等の需要堅調
		▲26	44	29	59	32	66			
電装エレクトロニクス	自動車部品・電池	156		274		**276**		**200**	**▲ 76**	・電池事業の非連結化（Q3を想定） ・顧客の自動車生産台数は前年並み
		23	133	112	161	113	163			
	電装エレクトロニクス材料	31		49		**50**		**50**	**0**	・エレクトロニクス関連製品需要は回復傾向
		6	25	31	18	32	19			
機能製品		55		140		**141**		**190**	**+49**	・データセンタ関連製品は好調継続 ・エレクトロニクス関連製品需要は回復傾向 ・半導体製造用テープの増産投資効果発現
		21	34	79	61	79	62			
連結合計		112		471		**471**		**530**	**+59**	
（サービス・開発等、消去等を含む）		▲ 46	158	175	296	175	296			

＊ FY25より、産業用レーザ事業をインフラセグメント（情報通信ソリューション）からサービス・開発等セグメントへ、メタル電線事業をインフラセグメント（情報通信ソリューション）から（エネルギーインフラ）へ移管および本部費配賦の一部変更（Appendix参照）、FY24の実績値をリステイト

セグメント別売上高・営業利益

1-(1) インフラ(情報通信ソリューション)

FY25_通期予想　　増収・増益

（単位：億円）

	FY23	FY24	FY24*1	FY25 予想	前年比
			a	b	b-a
売上高	1,680	1,785	1,670	2,350	+680
営業利益	▲ 130	▲ 43	▲ 40	75	+115

【増減益要因】

（＋）データセンタ向け製品等の売上増

予想の前提

>>　FY25_H1　FY25_H2　>>

データセンタ市場向け需要増
（データセンタ事業者・ダークファイバプロバイダ・通信システムプロバイダ）

注力ポイント

- 米国関税措置への対応
- データセンタ向け製品の開発・製造・販売体制強化

ローラブルリボンケーブル・ソリューション　MTフェルール　DFBレーザ*2

*1 FY24実績をリステイト（Appendix参照）

*2 Distributed Feedback Laser（分布帰還型レーザ）

セグメント別売上高・営業利益

1-(2) インフラ(エネルギーインフラ)

FY25_通期予想　減収・減益

（単位：億円）

	FY23	FY24	FY24*	FY25 予想	前年比
			a	b	b-a
売上高	1,102	1,309	**1,421**	**1,400**	**▲ 21**
営業利益	17	89	**98**	**65**	**▲ 33**

【増減益要因】

・24年度は国内地中線工事を中心に案件が集中
・国内超高圧・再エネ関連・機能線の需要は引き続き堅調

予想の前提

>>	FY25_H1	FY25_H2	>>
国内超高圧 海底線	堅調な国内地中線の更新・再エネ関連需要		
中国国内	需要回復時期は不透明		
機能線/部品	堅調な需要		

注力ポイント

- 利益重視の受注
- ケーブル製造および工事施工能力の増強
  - 国内超高圧・海底線
  - 再エネ関連
- マーケティング活動の推進による拡販
  - らくらくアルミケーブル®
  - 送配電部品

* FY24実績をリステイト（Appendix参照）

セグメント別売上高・営業利益

2-(1) 電装エレクトロニクス(自動車部品・電池)

FY25_通期予想　減収・減益

（単位：億円）

	FY23	FY24	FY24*1	FY25 予想	前年比*2
			a	b	b-a
売上高	3,798	4,095	**4,095**	**3,450**	**▲ 645**
営業利益	156	274	**276**	**200**	**▲ 76**

【増減益要因】

（－）電池事業の非連結化
（－）固定費の増加
（－）中国・東南アジアでの減収

（＋）生産性の改善

*1 FY24実績をリステイト（Appendix参照）

*2 電池事業非連結化の影響（Q3を想定）
売上高　：▲約460億円
営業利益：▲約40億円

予想の前提

	>>	FY25_H1	FY25_H2	>>
自動車部品	自動車生産台数は前年並み アルミハーネス搭載車種の増加			
電池			Q3からの非連結化を想定	

注力ポイント

- 米国関税措置への対応
- 電動車市場に向けた製品開発、人件費高騰・地産地消に向けた自動化

アルミワイヤハーネス・高電圧対応品

セグメント別売上高・営業利益

2-(2) 電装エレクトロニクス(電装エレクトロニクス材料)

FY25_通期予想

減収・利益前年並み

（単位：億円）

	FY23	FY24	FY24*1	FY25 予想	前年比	
			a	b	b-a	
売上高	2,739	3,270	**3,270**	**2,950**	**▲ 320**	*2
営業利益	31	49	**50**	**50**	**0**	

(参考)
銅建値平均　円/kg
為替平均　円/米ドル

FY23	FY24	FY25
1,262	1,478	1,335
145	153	140

【増減益要因】

・営業利益は前年並み

予想の前提

>>　FY25_H1　FY25_H2　>>

エレクトロニクス関連製品需要は回復傾向

注力ポイント

- 高付加価値製品の拡販による製品ミックス改善
  - 耐熱無酸素銅条（パワー半導体・放熱部品用）
  - リボン線・極細平角線（5G通信インフラ用）
  - 高機能製品（抵抗材等）
- 販売価格の適正化と低採算品種の撤退（リフロー錫めっき）

*1 FY24実績をリステイト（Appendix参照）

*2 銅価・為替変動の影響を含む

3 機能製品

FY25_通期予想　増収・増益

（単位：億円）

	FY23	FY24	FY24*	FY25 予想	前年比
			a	b	b-a
売上高	1,154	1,470	**1,470**	**1,850**	**+380**
営業利益	55	140	**141**	**190**	**+49**

【増減益要因】

（＋）データセンタ関連製品の売上増
（＋）半導体製造用テープの増産効果発現
　　および新製品の拡販

予想の前提

>>　FY25_H1　FY25_H2　>>

データセンタ関連投資の活況継続

エレクトロニクス関連製品需要は回復傾向

注力ポイント

- データセンタや再エネ関連市場向け高付加価値製品の増産・拡販
  - 半導体製造用テープ
  - 高機能フォーム製品
  - 高機能放熱・冷却製品
  - HDD用薄型アルミブランク材
  - 高周波基板用銅箔

* FY24実績をリステイト（Appendix参照）

設備投資額・減価償却費・研究開発費

■ 事業利益の拡大と将来の成長に向けた活動を継続

【設備投資】

(単位：億円)	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	FY25 予想	前年比
	a	b	c	c-a	c-b	d	d-c
設備投資額	390	400	386	▲4	▲14	540	+154
減価償却費	390	410	413	+23	+3	420	+7

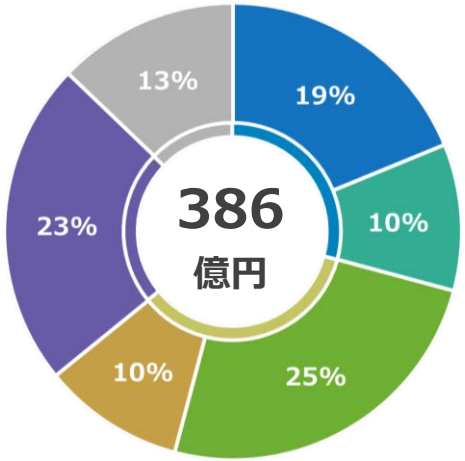
*2025/2/12公表

【研究開発費】

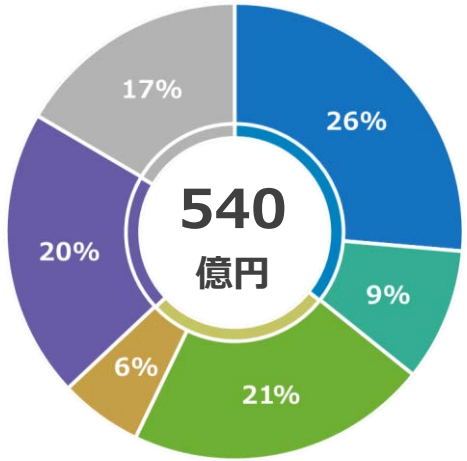
(単位：億円)	FY23	FY24 前回予想*	FY24	前年比	前回予想比	FY25 予想	前年比
	a	b	c	c-a	c-b	d	d-c
研究開発費	245	260	254	+9	▲6	290	+36

*2024/5/13公表

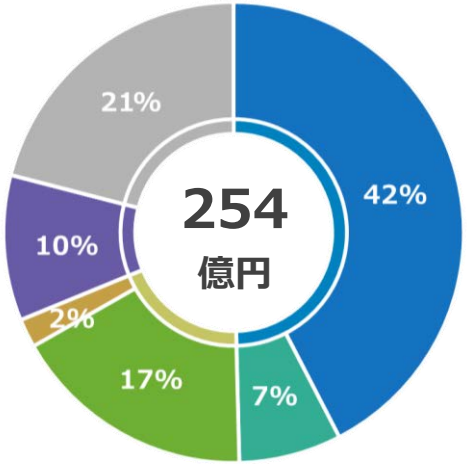
FY24



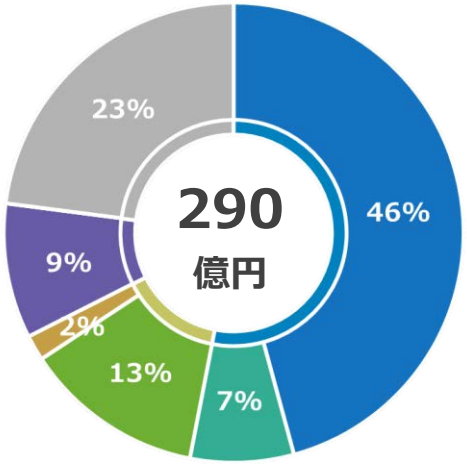
FY25予想



FY24



FY25予想



●情報通信ソリューション ●エネルギーインフラ ●自動車部品・電池 ●電装エレクトロニクス材料 ●機能製品 ●サービス・開発等

ご清聴ありがとうございました

古河電工グループ パーパス

「つづく」をつくり、
世界を明るくする。

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

Appendix

- 財務目標進捗
- セグメント別　ROIC / 売上高・営業利益
- 25年度からの変更点　–セグメント–
- セグメントと事業部門

© FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD.

Appendix 財務目標値進捗

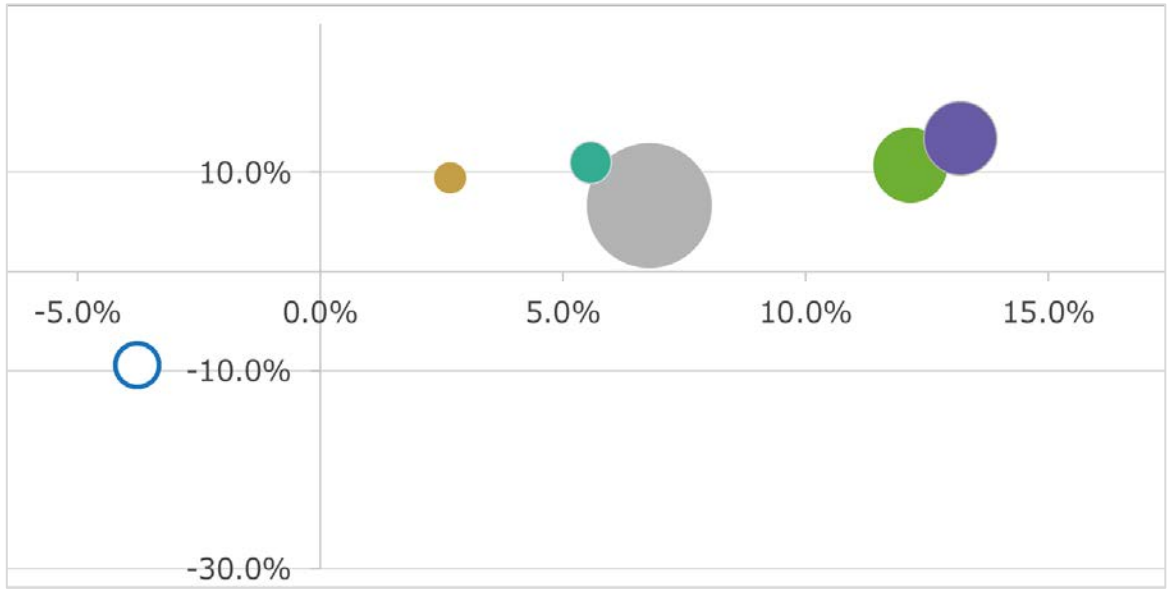
	22年度（実績）	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（予想）	25年度 （22年5月公表中計目標）
ROIC（税引後）	3.7%	2.3%	6.7%	7%	6％以上
ROE	5.5%*	2.1%	10.0%	10%	11%以上
Net D/E レシオ	0.9	0.9	0.7	0.7	0.8以下
自己資本比率	32.3%*	33.3%	34.6%	38%	35%以上
売上高	1兆663億円	1兆565億円	1兆2,018億円	1兆2,000億円	1.1兆円以上
営業利益	154億円	112億円	471億円	530億円	580億円以上
親会社株主に帰属する当期純利益	159億円*	65億円	334億円	360億円	370億円以上
銅建値　平均（円/Kg）	1,209	1,262	1,478	1,335	1,085
為替　平均（円/米ドル）	135	145	153	140	110

* ㈱UACJ（持分法適用関連会社）の国際財務報告基準（IFRS）任意適用開始によりFY22実績値をリステイト

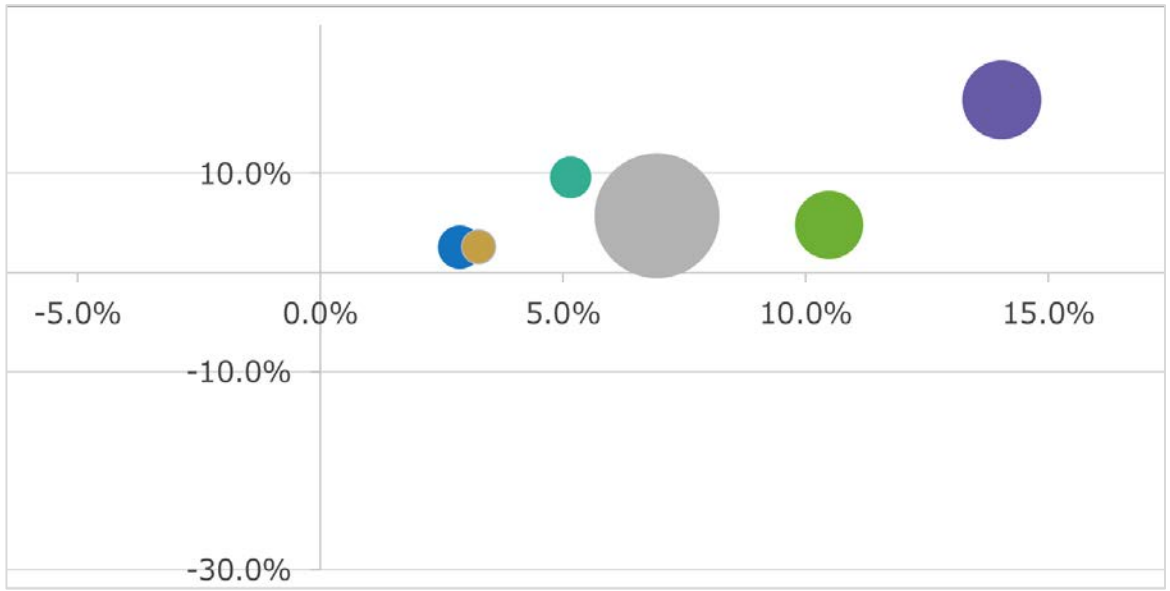
Appendix　セグメント別　ROIC

FURUKAWA ELECTRIC GROUP

FY24



FY25予想



● 全社　● 情報通信ソリューション　● エネルギーインフラ
● 自動車部品・電池　● 電装エレクトロニクス材料
● 機能製品

縦軸　↑：売上高CAGR

（FY24：FY22~FY24
FY25：FY22~FY25）

横軸　→：ROIC
バブル○：NOPAT

※バブルの白抜きは負の値
※古河電池（株）非連結化の影響を除く

Appendix　セグメント別　売上高・営業利益

（単位：億円）

	FY22			FY23			FY24			FY24（リステイト後）*1			FY25予想			FY25目標（2022年5月26日公表）		
	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	率
インフラ	**3,239**	**86**	**2.7%**	**2,782**	**▲113**	**▲ 4.0%**	**3,094**	**45**	**1.5%**	**3,091**	**58**	**1.9%**	**3,750**	**140**	**3.7%**	**3,600**	**160**	**4.4%**
情報通信ソリューション	2,176	65	3.0%	1,680	▲130	▲ 7.7%	1,785	▲43	▲ 2.4%	1,670	▲40	▲ 2.4%	2,350	75	3.2%	2,300	115	5.0%
エネルギーインフラ	1,063	21	2.0%	1,102	17	1.6%	1,309	89	6.8%	1,421	98	6.9%	1,400	65	4.6%	1,300	45	3.5%
電装エレクトロニクス	**6,103**	**47**	**0.8%**	**6,537**	**187**	**2.9%**	**7,364**	**323**	**4.4%**	**7,364**	**326**	**4.4%**	**6,400**	**250**	**3.9%**	**5,900**	**235**	**4.0%**
自動車部品・電池	3,374	15	0.4%	3,798	156	4.1%	4,095	274	6.7%	4,095	276	6.7%	3,450	200	5.8%	3,300	165	5.0%
電装エレクトロニクス材料	2,730	32	1.2%	2,739	31	1.1%	3,270	49	1.5%	3,270	50	1.5%	2,950	50	1.7%	2,600	70	2.7%
機能製品※	**1,265**	**42**	**3.3%**	**1,154**	**55**	**4.8%**	**1,470**	**140**	**9.5%**	**1,470**	**141**	**9.6%**	**1,850**	**190**	**10.3%**	**1,650**	**195**	**11.8%**
サービス・開発等	**317**	**▲ 21**	**▲ 6.6%**	**316**	**▲19**	**▲ 6.0%**	**338**	**▲36**	**▲ 10.7%**	**348**	**▲54**	**▲ 15.4%**	**400**	**▲50**	**▲ 12.5%**	**400**	**▲10**	**▲ 2.5%**
合計（消去等を含む）	**10,663**	**154**	**1.4%**	**10,565**	**112**	**1.1%**	**12,018**	**471**	**3.9%**	**12,018**	**471**	**3.9%**	**12,000**	**530**	**4.4%**	**11,150**	**580**	**5.2%**
※参考																		
機能製品（特殊要因*2を除く）	**1,142**	**18**	**1.6%**	**1,154**	**55**	**4.8%**	**1,470**	**140**	**9.5%**	**1,470**	**141**	**9.6%**	**1,850**	**190**	**10.3%**	**1,433**	**153**	**10.7%**

*1 FY25よりセグメント・サブセグメントの変更および本部費配賦の一部変更についてFY24の実績値をリステイト
・産業用レーザ事業をインフラセグメント（情報通信ソリューション）からサービス・開発等セグメントへ
・メタル電線事業をインフラセグメント（情報通信ソリューション）から（エネルギーインフラ）へ移管

*2 FY22Q4より東京特殊電線（株）連結除外

円/kg 円/米ドル	FY22	FY23	FY24	FY25予想		FY25 （2022年5月26日）
銅建値平均	1,209	1,262	1,478	1,335		1,085
為替平均	135	145	153	140		110

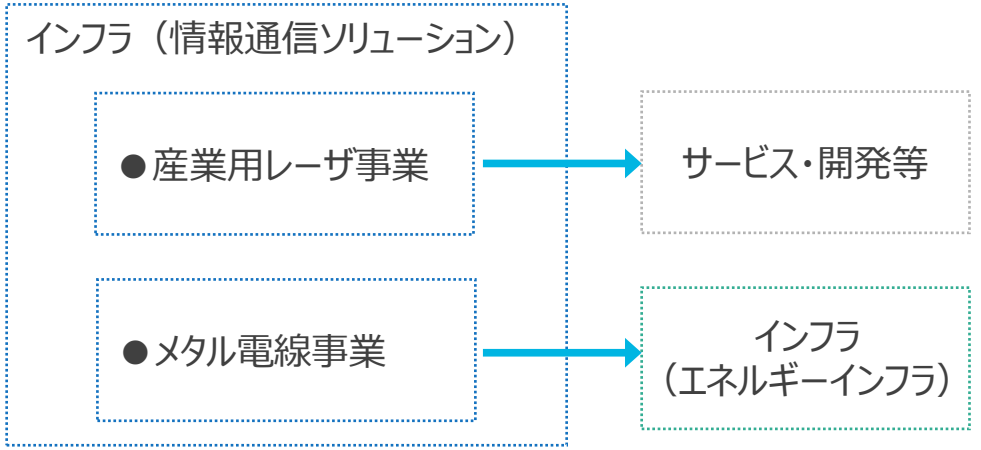
Appendix　25年度からの変更点　-セグメント-

■産業用レーザ事業、メタル電線事業のセグメントおよびサブセグメントを変更
■本部費の配賦方法を一部変更

上記変更に伴うFY24実績のリステイト

（単位：億円）

	FY24			
	売上高		営業利益	
インフラ	**3,094**	**3,091**	**45**	**58**
情報通信ソリューション	1,785	1,670	▲ 43	▲ 40
エネルギーインフラ	1,309	1,421	89	98
電装エレクトロニクス	**7,364**	**7,364**	**323**	**326**
自動車部品・電池	4,095	4,095	274	276
電装エレクトロニクス材料	3,270	3,270	49	50
機能製品	**1,470**	**1,470**	**140**	**141**
サービス・開発等	**338**	**348**	**▲ 36**	**▲ 54**
連結消去	▲ 249	▲ 256	▲ 1	▲ 1
連結合計	**12,018**	**12,018**	**471**	**471**



Appendix　セグメントと事業部門

Segment	Sub-segment	Business Division
インフラ	情報通信ソリューション	ファイバ・ケーブル
		ファイテル製品
		ブロードバンドソリューション
	エネルギーインフラ	電力
		産業電線・機器
電装エレクトロニクス	自動車部品・電池	自動車部品
		電池
	電装エレクトロニクス材料	導電材
		銅条・高機能材
機能製品		AT・機能樹脂
		サーマル・電子部品
		メモリーディスク
		銅箔
サービス・開発等		